

自走式二軸破碎機

FORUS HB390

対応原料の種類が多く、処理能力が高いタフな二軸シュレッダー。



破碎可能原料・仕様用途が広い

生木、パレット、家屋材などの木材から、軟質ビニール、プラスチック、畳など幅広い原料を破碎できます。



高い安全性・生産性

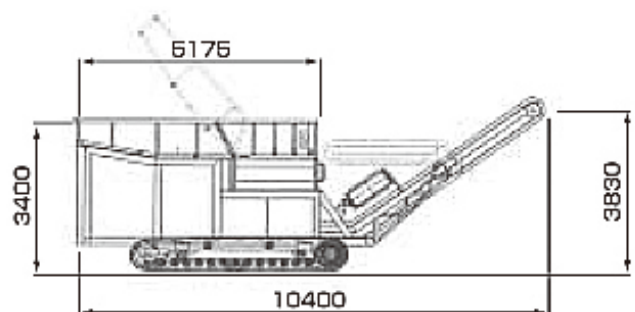
- ホッパーリフトがあり、長尺物の投入が可能です。
- ラジコンを標準装備。離れた位置から安全に操作できます。
- 非常停止ボタンをラジコンと本体 3 箇所に設置。緊急時に迅速に機械を停止できます。
- 破碎刃の外周直径が大きいので、原料を噛み込みやすい構造です。処理量が多いので、一次破碎機に最適です。
- 強力磁選機を標準装備。

ランニングコストが低減

破碎刃は肉盛溶接ができるため、替え刃方式に比べてランニングコストが低減できます。(破碎室および破碎軸は消耗品です。補修できなくなり、寿命がきたら交換が必要です。)

タイプ	HB390 クローラ (エンジン)
エンジン形式	CATC-11
定格出力 (kW)	261
駆動トルク (Nm)	2 基 × 91,200
破碎室寸法 (mm)	幅 1,350 × 長さ 1,700
ローター寸法 (mm径)	740
回転数 (min ⁻¹)	15~30
運転質量 (kg)	26,500

HB390 寸法図 (単位: mm)



機幅: 3000mm (単位: mm)